

## 基本的な学習内容⑦

1年 氏名 ( )

### 【貴族社会の発展 ①】 (教科書P32~33)

① 律令国家の新たな都として、奈良につくられた都は何か。

①

② ①の都がつくられたのは、西暦何年か。

②

年

③ ①の都がモデルとした、唐の都とは何か。

③

④ ①の都と地方を結ぶ道路も整備され、その途中には役人などが乗り継ぐための馬が置かれる場所(施設)ができた。これを何というか。

④

⑤ この頃に、東北地方に住む人々は何と呼ばれていたか。

⑤

⑥ この頃に、九州で外交や軍事を担当する役所が置かれた。これを何というか。

⑥

⑦ この頃に、朝廷が唐に派遣した使節を何というか。

⑦

⑧ ⑦で唐に渡り、遭難して日本に帰ることができなかった人物は誰か。

⑧

⑨ ⑦で5回も来日に失敗し、失明しながらも唐から日本に渡った僧侶は誰か。

⑨

⑩ ⑨の槽が、日本にこんりゆう建立した寺院は何か。

⑩

寺

⑪ 8世紀の中頃に、仏教の力で国をおさ治めようとした天皇は誰か。

⑪

天皇

⑫ ⑪の天皇が仏教の中心として都に建立した寺院は何か。

⑫

寺

⑬ 右の写真は⑪の天皇のほうもつ宝物であるごげん五絃琵琶である。このような宝物が納められている⑫の寺院にある倉庫は何か。



⑬

⑭ ⑪の天皇の時代の、仏教中心の文化を、特に何というか。

⑭

文化

⑮ 日本の国の成り立ちを記した、日本最古の歴史書は何か。

⑮

⑯ ⑮の続編として書かれた日本の歴史書は何か。

⑯

⑰ 郷土の地理や言い伝えなどを国ごとに記したものは何か。

⑰

⑱ 柿本人麻呂など、天皇や貴族、民衆の和歌を広く集めた最も古い和歌集は何か。

⑱